

平成28年度 市町老人クラブ連合会正副会長等研修会

2月13日（月）、とちぎ健康の森講堂において、県内各市町老連役員等約340名が一堂に会し、平成28年度市町老人クラブ連合会正副会長等研修会が開催されました。

県老連黒圖会長のあいさつに続き、事務局長から「地域社会の情勢変化と老人クラブの課題」をテーマに講義があったあと、宇都宮市雀宮地区さつき長寿会顧問の高尾憲弘氏から「新地域支援事業における老人クラブの役割」と題しての講演が行われました。

午後の部では、高尾憲弘氏をコーディネーターに、鹿沼市自治会連合会会長の鈴木節也氏、真岡市老人クラブ連合会会長の浅井光二氏、市貝町社会福祉協議会事務局次長の北井孝文氏をパネラーに、「新地域支援事業における老人クラブの役割」をテーマにパネルディスカッションが行われました。

高尾氏



パネルディスカッション



鈴木氏



浅井氏



北井氏



会場の様子